



平成19年5月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成18年10月6日

上場会社名 山下医科器械株式会社  
(URL <http://www.yamashitaika.co.jp>)

(コード番号：3022 東証第二部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

山下 耕一

責任者役職・氏名 取締役総合企画部長

吉本 晋治

(TEL：(092)726-8200)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

① たな卸資産の計上基準 実地たな卸を行わず、前事業年度末の実地たな卸高を基礎とした帳簿たな卸高によっております。

② その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(3) 持分法の適用範囲の移動の有無 : 無

2. 平成19年5月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年6月1日～平成18年8月31日)

(1) 経営成績(非連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年5月期第1四半期	7,609	—	85	—	96	—	63	—
平成18年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)平成18年5月期	32,464		731		738		370	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年5月期第1四半期	24	93	—	—
平成18年5月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)平成18年5月期	160	35	—	—

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率は記載しておりません。

[経営成績(非連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国の経済は、企業業績の好調さを背景に民間設備投資が増大し、また、雇用環境も順調に改善され、回復基調に入ったことを感じさせるものの、依然として原油価格の高騰や金融政策による金利上昇などの不安材料もある状況であります。

医療業界においては、平成18年6月に医療制度改革関連法案が可決され、平成18年4月に診療報酬改定が行われるなど、医療機関の経営環境はいっそう厳しくなっており、また、診療報酬改定に伴う医療材料の償還価格引下げは、医療機器販売企業の利益構造に影響を及ぼしております。

このような市場環境の下、当社は、顧客ニーズの変化に対応し、医療機関の経営効率化に寄与する商品・サービスの提供に努め、同業他社との差別化をはかってまいりました。

医療機器部門の売上高は、一般機器分野では10億22百万円(売上構成比13.5%)、一般消耗品分野では38億23百万円(同50.2%)、低侵襲治療分野では18億11百万円(同23.8%)、メディカルサービス分野では7億86百万円(同10.3%)となりました。この結果、医療機器部門の売上高は74億44百万円(同97.8%)となりました。

また、医療情報部門の売上高は、1億65百万円(同2.2%)となりました。

この結果、当第1四半期の業績は、売上高は76億9百万円、営業利益は85百万円、経常利益は96百万円、四半期純利益は63百万円となりました。

## (2) 財政状態（非連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年5月期第1四半期	12,283	5,219	42.5	2,044 41
平成18年5月期第1四半期	—	—	—	— —
(参考) 平成18年5月期	13,456	5,218	38.8	2,043 94

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率は記載しておりません。

## 【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年5月期第1四半期	△ 709	△ 37	△ 54	1,772
平成18年5月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 平成18年5月期	670	△ 215	723	2,575

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率は記載しておりません。

## [財政状態（非連結）の変動状況に関する定性的情報等]

## ① 財政状態の変動状況

当第1四半期における流動資産は、83億39百万円となり、前事業年度末に比べて11億89百万円減少いたしました。主な要因としては、公募増資による調達資金の運用目的の有価証券が5億99百万円増加した一方で、現金及び預金が14億2百万円、受取手形及び売掛金が6億7百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は39億44百万円となり、17百万円の増加となりました。

流動負債は67億27百万円となり、11億58百万円の減少となりました。主な要因としては、前事業年度に増加した仕入債務の支払手形の減少が14億54百万円あったこと等によるものであります。

純資産合計は52億19百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて8億2百万円減少し、17億72百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## 〈営業活動によるキャッシュ・フロー〉

営業活動の結果使用した資金は、7億9百万円となりました。主な要因としては、売上債権が6億7百万円減少したものの、前事業年度に増加した仕入債務の支払手形の期日決済等により、10億90百万円減少したこと等によるものであります。

## 〈財務活動によるキャッシュ・フロー〉

投資活動の結果使用した資金は、37百万円となりました。主な要因としては、医療機関へ整形機器の貸出運用を行うため有形固定資産の取得による支出が33百万円あったこと等によるものであります。

## 〈財務活動によるキャッシュ・フロー〉

財務活動の結果使用した資金は54百万円となりました。これは、配当金の支払額によるものであります。

## ○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) 四半期株主資本等変動計算書、(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書、仕入及び販売の状況

以 上

[参考]

平成19年5月期の業績予想（平成18年6月1日～平成19年5月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	16,105	340	165
通期	33,580	750	400

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 156円67銭

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年7月12日発表の中間期および通期の業績予想に変更はありません。

[添付資料]

当社は平成19年5月期より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っているため、以下添付資料では前年同四半期は記載しておりません。

1. (要約) 四半期貸借対照表

科 目	当四半期 (平成19年5月期第1四半期末)		(参 考) 平成18年5月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	972,903		2,375,112	
2 受取手形及び売掛金	5,001,167		5,608,217	
3 有価証券	799,772		200,012	
4 たな卸資産	1,319,596		1,142,254	
5 その他	245,885		203,303	
流動資産合計	8,339,325	67.9	9,528,901	70.8
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	1,013,689		1,028,020	
(2) 土地	1,893,217		1,893,217	
(3) その他	198,210		177,574	
有形固定資産合計	3,105,118		3,098,812	
2 無形固定資産	72,744		73,828	
3 投資その他の資産	766,537		754,533	
固定資産合計	3,944,400	32.1	3,927,174	29.2
資産合計	12,283,726	100.0	13,456,075	100.0

科 目	当四半期 (平成19年5月期第1四半期末)		(参 考) 平成18年5月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形	3,699,856		5,154,533	
2 買掛金	2,446,787		2,077,642	
3 その他	581,211		654,219	
流動負債合計	6,727,855	54.8	7,886,395	58.6
II 固定負債	336,481	2.7	351,499	2.6
負債合計	7,064,337	57.5	8,237,894	61.2
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	494,025	4.0	494,025	3.7
2 資本剰余金	627,605	5.1	627,605	4.7
3 利益剰余金	3,931,520	32.0	3,944,373	29.3
株主資本合計	5,053,150	41.1	5,066,003	37.7
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	166,237		152,177	
評価・換算差額等合計	166,237	1.4	152,177	1.1
純資産合計	5,219,388	42.5	5,218,181	38.8
負債純資産合計	12,283,726	100.0	13,456,075	100.0

2. (要約) 四半期損益計算書

科 目	当四半期 (平成19年5月期第1四半期)		(参 考) 平成18年5月期	
	金額(千円)	百分比(%)	金額(千円)	百分比(%)
I 売上高	7,609,917	100.0	32,464,578	100.0
II 売上原価	6,564,226	86.3	27,874,234	85.9
売上総利益	1,045,691	13.7	4,590,343	14.1
III 販売費及び一般管理費	960,393	12.6	3,858,686	11.9
営業利益	85,297	1.1	731,657	2.2
IV 営業外収益	11,839	0.2	51,017	0.2
V 営業外費用	521	0.0	44,413	0.1
経常利益	96,615	1.3	738,260	2.3
VI 特別利益	1,742	0.0	—	—
VII 特別損失	159	0.0	60,872	0.2
税引前四半期(当期)純利益	98,199	1.3	677,387	2.1
法人税、住民税及び事業税	61,453	0.8	292,623	0.9
法人税等調整額	△26,904	△0.3	14,761	0.1
四半期(当期)純利益	63,649	0.8	370,002	1.1

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(平成19年5月期第1四半期)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年5月31日残高(千円)	494,025	627,605	3,944,373	5,066,003
当四半期中の変動額				
剰余金の配当	—	—	△ 76,503	△ 76,503
四半期純利益	—	—	63,649	63,649
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	△ 12,853	△ 12,853
平成18年8月31日残高(千円)	494,025	627,605	3,931,520	5,053,150

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	
平成18年5月31日残高(千円)	152,177	5,218,181
当四半期中の変動額		
剰余金の配当	—	△ 76,503
四半期純利益	—	63,649
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	14,060	14,060
当四半期中の変動額合計(千円)	14,060	1,206
平成18年8月31日残高(千円)	166,237	5,219,388

(参考) 平成18年5月期

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成17年5月31日残高(千円)	180,800	130,800	3,625,840	3,937,440
事業年度中の変動額				
新株の発行	313,225	496,805	—	810,030
剰余金の配当	—	—	△ 33,270	△ 33,270
役員賞与の支給	—	—	△ 18,200	△ 18,200
当期純利益	—	—	370,002	370,002
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計(千円)	313,225	496,805	318,532	1,128,562
平成18年5月31日残高(千円)	494,025	627,605	3,944,373	5,066,003

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	
平成17年5月31日残高(千円)	93,249	4,030,689
事業年度中の変動額		
新株の発行	—	810,030
剰余金の配当	—	△ 33,270
役員賞与の支給	—	△ 18,200
当期純利益	—	370,002
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	58,928	58,928
事業年度中の変動額合計(千円)	58,928	1,187,491
平成18年5月31日残高(千円)	152,177	5,218,181

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	当四半期 (平成19年5月期第1四半期)	(参考) 平成18年5月期
	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 税引前四半期(当期)純利益	98,199	677,387
2 減価償却費	37,320	173,235
3 引当金の増減額(△は減少)	61,191	△ 37,885
4 売上債権の増減額(△は増加)	607,049	△ 415,188
5 たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 177,341	107,153
6 仕入債務の増減額(△は減少)	△ 1,090,827	314,676
7 その他	△ 70,571	60,337
小計	△ 534,980	879,716
8 利息及び配当金の受取額	1,500	4,255
9 利息の支払額	△ 110	△ 2,013
10 法人税等の支払額	△ 176,371	△ 211,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 709,961	670,513
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 有形固定資産の取得による支出	△ 33,417	△ 160,867
2 無形固定資産の取得による支出	△ 3,461	△ 14,798
3 関係会社株式の取得による支出	—	△ 17,000
4 貸付による支出	—	△ 22,000
5 その他	△ 777	△ 1,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 37,657	△ 215,889
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 長期借入金の返済による支出	—	△ 40,000
2 株式の発行による収入	—	796,615
3 配当金の支払額	△ 54,830	△ 33,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 54,830	723,345
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額</b>	△ 802,449	1,177,970
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	2,575,125	1,397,154
<b>VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高</b>	1,772,675	2,575,125

## 5. 仕入及び販売の状況

### (1) 仕入実績

事業部門		当四半期 (平成19年5月期第1四半期)		(参考)平成18年5月期	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
医療機器部門	機器	2,234	33.2	10,292	37.1
	消耗品	4,396	65.2	16,764	60.4
	小計	6,631	98.4	27,057	97.5
医療情報部門		109	1.6	708	2.5
合 計		6,740	100.0	27,766	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 販売実績

事業部門		当四半期 (平成19年5月期第1四半期)		(参考)平成18年5月期	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
医療機器部門	一般機器分野	1,022	13.5	6,070	18.7
	一般消耗品分野	3,823	50.2	15,163	46.7
	低侵襲治療分野	1,811	23.8	7,208	22.2
	メディカルサービス分野	786	10.3	2,993	9.2
	小計	7,444	97.8	31,435	96.8
医療情報部門		165	2.2	1,029	3.2
合 計		7,609	100.0	32,464	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。